

## 全体テーマ 「開業心理臨床の窮地をめぐって」

私たちは開業心理臨床を志し起業する前に、どういうクライアントを、どのような技法や態度で引き受けるかについて、それなりの構想を抱いて開業に踏み出す。しかし実際に開業してみて初めて分かることや、身に染みて気づかされることが少なくはない。

想定外の一つに、実際に引き受けてみて思いのほか困難な事例であることに気付かされ、先に進むことも、とどまることも、引き下がることもできない窮地に立たされていることを暗澹たる思いで実感することがある。その時私たちは、クライアントに対する当初の見立ての甘さだけでなく、開業心理臨床家としての自身の力量や器に対する見立ての甘さや、開業心理臨床の護りの脆弱性にも気付かされることになる。

しかしこうした窮地に立つことで、そこから新たな理解をクライアントと共に紡ぎ出して「生き残る」過程は、心理臨床の本質であるとも言える。開業臨床心理家はこうした窮地に立つことを通じて、その技量を高め、器を拡げてきたように思う。

今年度の心理臨床セミナーでは、「開業心理臨床の窮地をめぐって」というテーマを基に、報告者に自身の臨床を振り返り、窮地から何を学んできたのかについてお話いただく中で、開業心理臨床の特質や本質、開業臨床家として問われていることが浮き彫りになればと思う。  
(文責；小泉)

日時 : 2023年2月11日(土・建国記念日) 午前10時～午後5時

会場 : 名古屋駅前「ウインク愛知」1304号室(72席)

方法 : 会場とオンライン(Zoom)のハイブリット開催

参加費 : 5,000円(院生3,000円)

参加資格 : 臨床心理士・公認心理師、その他、開業心理臨床に関心を持ち、守秘を遵守できる方

## &lt;プログラム&gt;

<会員敬称略>

司会(午前)	宮地幸雄(岐阜カウンセリング研究所)
10:00～開会の辞	会長 鈴木 誠(くわな心理相談室)
10:10～基調報告「引き受けるべきではなかったと思うこと……」	小泉規実男(小泉心理相談室)
10:50～話題提供「初期の開業方針のなかで遭遇した窮地」	鈴木 誠(くわな心理相談室)
11:20～休憩	
11:30～話題提供「ある困難な事例との関わりにおける窮地」	浅井真奈美(小泉心理相談室)
12:00～話題提供「窮地と気づき一人間学的心理臨床の観点から」手束邦洋(手束心理言語臨床研究所・目白台心理相談室)	
12:30～休憩	
司会(午後)	広藤奈津子(小泉心理相談室・豊川心理相談室)
13:30～指定討論・質疑	栗原和彦(代々木心理相談室)
	平井正三(御池心理療法センター)
14:10～全体討論	
16:10～全体のまとめ	渡辺雄三(渡辺雄三分析心理室)
16:30～閉会の辞	亀井敏彦(はこ心理教育研究所)

申込方法 ; 参加を希望される方は、①氏名、②住所、③電話番号、④メールアドレス、⑤所属(パート開業の方は本職と開業先を連記)、⑥臨床心理士資格の有無と臨床心理士番号、⑦Zoom参加希望の有無、⑧当セミナーをお知りになった経緯を明記の上、メールで事務局までお申し込み下さい。折り返し仮受諾書返信と共に参加費の振込先をお知らせします。参加費の申込みの確認が出来た方には、後日、ZoomのIDとパスワードを事務局よりメールにてお伝えします。また、日本臨床心理士資格認定協会への一日研修申請を予定しています。

事務局 ; 〒446-0031 愛知県安城市朝日町 2-1 電話&FAX ; 0566-77-5412 mail ; [koizumi0@amber.plala.or.jp](mailto:koizumi0@amber.plala.or.jp)

※当協会へのご入会を検討されている方は、事務局までお問い合わせ下さい。